

- 問1 日本の東京都は北緯約36度に位置していますが、これと緯度が最も近い北アメリカ大陸の地域についての説明として、最も適切なものを選択してください。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- 赤道に近い低緯度帯に位置する、中央アメリカの地域
  - 北緯40度線のわずか南側に位置する、東海岸付近の地域
  - 北緯20度線よりも南側に位置する、メキシコ湾に面した地域
  - 北緯60度付近に位置する、カナダ北部やアラスカなどの地域
- 問2 アメリカ合衆国の農業が、特定の農作物を大規模に生産し、高い収益を上げることができる理由の一つとして、「適地適作」という仕組みが挙げられます。この仕組みの説明として、その目的や内容を正しく述べたものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること
  - 輸出を目的とせず、地域の住民が消費するために多様な品目を少量ずつ育てること
  - 消費地である大都市に近い場所に農場を配置し、輸送コストを削減すること
  - 肥料や機械を大量に投入し、自然条件に関わらず同じ作物を全国一律で育てること
- 問3 北アメリカの乾燥地域で行われている「センターピボット」を用いた農業について、その仕組みと特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- 傾斜地の斜面を階段状に平らにならし、雨水を効率よく利用して作物を栽培する。
  - 地下水を水源としてくみ上げ、長いアーム状の装置で人工的に散水して農作物を栽培する。
  - 河川の氾濫を防ぐための堤防を築き、湿地帯の水を抜くことで肥沃な土地を確保する。
  - 海や湖の一部を堤防で囲い、内部の水を排水して得られた土地を農地として利用する。
- 問4 アメリカ合衆国のサンフランシスコ近郊にあるシリコンバレーについて、この地域で急速に発展した産業の特色を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- ミシシッピ川流域の肥沃な土地を利用した、綿花栽培とそれに関連する繊維工業
  - 豊富な労働力と広大な土地を背景とした、自動車の大量生産を行う機械工業
  - IC（半導体）やソフトウェア開発を中心とした、知識集約型の先端技術産業
  - 五大湖周辺の鉄鉱石と石炭を結びつけた、大規模な鉄鋼業
- 問5 アメリカ合衆国の南東部において、アフリカ系住民の人口割合が高い状態が続いている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。
  - 19世紀半ばにカリフォルニア州で金鉱が発見された際、鉱山労働者としてアフリカから多くの人々が自発的に移住してきたため。
  - 第二次世界大戦後、南部地域の温暖な気候を求めて、北部工業地帯から多くのアフリカ系住民がレジャー産業に従事するために移動したため。
  - メキシコとの戦争によって獲得した領土に、もともと居住していたアフリカ系の人々が、そのままアメリカ合衆国の市民となったため。
- 問6 アメリカ合衆国において、メキシコなどの中央アメリカや南アメリカの国々から移り住んできた、スペイン語を話す移民とその子孫を何と呼びますか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- アングロサクソン
  - ヒスパニック
  - メスチソ
  - イヌイット
- 問7 アメリカ合衆国の各都市の気候を比較した際、西海岸に位置するロサンゼルスの特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- 年間の降水量が1500ミリメートルを超え、夏と冬の気温差が30度以上と非常に大きい。
  - 夏に降水量が集中し、冬の平均気温が零下30度を下回るほど寒冷である。
  - 年間の降水量が500ミリメートル未満と少なく、夏と冬の気温差も15度以下と小さい。
  - 年間を通して平均的に雨が降り、夏と冬の気温差がほとんど存在しない。
- 問8 2019年の統計において、中国の原油消費量は急増してアメリカ合衆国の水準に迫っていますが、一方で人口に目を向けると、中国はアメリカ合衆国の約4倍以上の規模となっています。これらの状況から判断できる、両国の「一人当たりの原油消費量」の比較に関する記述として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2024年 香川県公立入試 類似)
- 人口が多い国ほど一人当たりの消費量も増えるため、中国の方が高い数値を示す
  - 中国の方が、アメリカ合衆国よりも一人当たりの消費量が多い
  - アメリカ合衆国の方が、中国よりも一人当たりの消費量が大幅に多い
  - 総消費量が近い場合、一人当たりの消費量も両国でほぼ同等である
- 問9 アメリカ合衆国では、1970年代以降、北緯37度より南の地域で新しい工業が急速に発達しました。この北緯37度線を境界として南側に広がる、温暖な気候に恵まれた工業地域の呼称を選んでください。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
- シリコンバレー
  - スノーベルト
  - 既成工業地帯
  - サンベルト
- 問10 アメリカ合衆国の農業について記述した文として、その特徴である「適地適作」の仕組みを正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- 特定の輸出用作物のみを栽培し、国際価格の変動による影響を受けやすい体制のこと
  - 大都市の周辺で、消費者に新鮮な野菜や乳製品を届けるために行われる生産のこと
  - 食料自給率を高めるために、国内のすべての地域で同じ種類の主食を栽培すること
  - その土地の気候や土壌などの自然環境に合わせて、最適な農作物を組み合わせて栽培すること
- 問11 日本とアメリカ合衆国の農業を比較した際、アメリカの農家1人あたりの農地面積は約170ヘクタールと日本の約45倍に達しています。このような広大な農地で行われるアメリカの農業経営の特色を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- 限られた平地に多くの労働力を投入し、単位面積あたりの収穫量を最大限に高める労働集約的な農業経営
  - 都市近郊の狭い土地を利用し、ビニールハウスなどの施設を用いて付加価値の高い作物を育てる農業経営
  - 家族中心の少人数で、複数の作物を少しずつ栽培することで自給自足を目指す小規模な農業経営
  - 広大な土地に大型機械やかんがい施設を導入し、少ない労働力で効率よく生産を行う大規模な農業経営
- 問12 ある統計において、世界の州ごとの環境指標を比較したところ、一人あたりの二酸化炭素排出量が約8.98tと突出して高い値を示している州がありました。この州に該当するものを選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- 北アメリカ州
  - ヨーロッパ州
  - オセアニア州
  - アフリカ州
- 問13 2018年の統計において日本への輸出額が約9兆円に達し、輸出品目の内訳として機械類が約28パーセント、航空機類が約5パーセント、医薬品が約5パーセントを占めている国はどこですか。その国の特徴をふまえて選びなさい。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- サウジアラビア
  - インドネシア
  - アメリカ合衆国
  - 中華人民共和国